

令和5年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	海と山の生物の生態と多様性		
実習内容	<p>海洋は生命発祥の場であり、その後、陸上へ進出した。現在では、多様な生物が海・陸に生息し、それぞれの生態系を成り立たせている。この実習では、筑波大学の附属施設である、下田臨海実験センターと菅平高原実験所の2つの施設を利用し、海と山の生態系・生物多様性とその調査方法の共通点・相違点を理解することを目指す。</p> <p>1) 海の生態系と生物多様性：船舶への乗船、磯での生物採集を行い、海での調査手法の習得と生物相の定量的・定性的解析を行う。</p> <p>2) 山の生態系と生物多様性：冷温帯森林において、林冠タワーなどを用いた植物相・昆虫相の調査・採集・同定・解析を行う。</p> <p>※なお、本実習は菅平に集合し、実習途中で下田へ移動し、下田で解散する。菅平から下田への移動も自己負担とする。</p>		
実習内容キーワード	生態系、系統進化、多様性、海、山、陸		
担当教員氏名・所属・役職名	和田茂樹・筑波大学・助教、中野裕昭・筑波大学・准教授、田中健太・筑波大学・准教授、Agostini Sylvain・筑波大学・助教		
協力教員氏名・所属・役職名			
対象学生・学年	学部2～4年	開講期間	2023/8/7（月）～8/11（金）
開講大学・施設名	筑波大学 下田臨海実験センター・菅平高原実験所		
施設の住所	〒336-2204 長野県上田市菅平高原菅平 1278-974 筑波大学菅平高原実験所 〒415-0025 静岡県下田市5-10-1 筑波大学下田臨海実験センター		
電話	0558-22-1317	Fax	0558-22-0346
e-mail	swadasbm@shimoda.tsukuba.ac.jp	Web Site	https://www.shimoda.tsukuba.ac.jp/ https://www.sugadaira.tsukuba.ac.jp/
交通案内	<p>菅平高原実験所に集合する。JR 上田駅からバスで『菅平ダボス』まで約 50 分。料金は 500 円。その後、実験所まで徒歩約 15 分。</p> <p>解散は下田臨海実験センター。センターからバス停『鍋田口』まで徒歩約 5 分、バスで伊豆急行線伊豆急下田駅まで約 10 分。徒歩で約 30 分、タクシーでは約 5 分。</p>		
費用	<p>現地での徴収額：10,500 円（宿泊および宿泊棟での食事、若干の変更の可能性有）。</p> <p>なお、菅平から下田への移動に要する交通費（公共交通機関でおおよそ 13,000 円程度）は含まれておらず、移動日に各自で支払うこととする</p>		
授業科目名	生物学公開臨海実習		
単位数	1	定員数	14
授業料の徴収について	なし。ただし、各大学から筑波大学生命環境学群長宛てに指定の特別聴講学生願書を提出すること。		
受講生選抜基準と申し込み締め切り	<p>定員を超える場合には、受講生選抜基準は先着順。ただし、なるべく多くの大学から受け入れるよう抽選などにて調整する可能性がある。また、新型コロナウイルスの感染状況や長野県、静岡県、筑波大学の方針などによって実習内容や定員の変更、開講中止も有りうる。</p> <p>申し込み締め切り：2023/6/19（月）</p>		
選抜結果連絡法	e-mail と郵送によって、履修に必要な書類とともに本人に連絡する。		